

製品名: PSMD3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16620**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	61kDa

抗原情報

遺伝子名	PSMD3
別名	PSMD3; 26S proteasome non-ATPase regulatory subunit 3; 26S proteasome regulatory subunit RPN3; 26S proteasome regulatory subunit S3; Proteasome subunit p58
遺伝子 ID	5709.0
SwissProt ID	O43242
免疫原	抗血清はヒト PSMD3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 351-400

背景

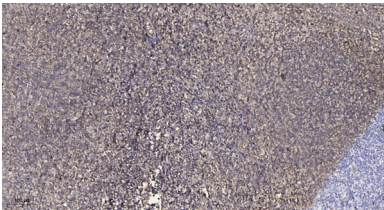
26S プロテアソームは、2つの複合体（20S コアと 19S 調節因子）からなる高度に秩序だった構造を持つ多触媒プロテアーゼ複合体で

す。20S コアは、28 個の非同ーサブユニットからなる 4 つのリングで構成されています。2 つのリングは 7 個のアルファサブユニットから構成され、残りの 2 つのリングは 7 個のベータサブユニットから構成されています。19S 調節因子は、6 個の ATPase サブユニットと 2 個の非 ATPase サブユニットを含むベースと、最大 10 個の非 ATPase サブユニットを含むリッドで構成されています。プロテアソームは真核細胞全体に高濃度で分布しており、リソソームを介さない経路で ATP/ユビキチン依存性プロセスによってペプチドを切断します。この遺伝子は、19S 調節因子リッドの非 ATPase サブユニットの 1 つとして機能するプロテアソームサブユニット S3 ファミリーのメンバーをコードしています。この遺伝子の一塩基多型は、好中球数と関連している。[RefSeq 提供、2012 年 7 月], 機能: ユビキチン化タンパク質の ATP 依存性分解に関与する 26 プロテアソームの調節サブユニットとして機能する。、類似性: プロテアソームサブユニット S3 ファミリーに属する。、類似性: 1 つの PCI ドメインを含む。、サブユニット: 26S プロテアソームは、20S プロテアソームとして知られるコアプロテアーゼで構成され、その片端または両端は 19S 調節複合体 (RC) によって覆われている。RC は、少なくとも 18 の異なるサブユニットからなる 2 つのサブ複合体、すなわちベースとリッドで構成され、それぞれ 20S タンパク質分解コアの近位部と遠位部を形成する。、

研究分野

プロテアソーム;

画像データ



パラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:200 に希釈した (4°Cで一晩)。2、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用した。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、30 分)。